

金属プレス研修塾 明星金属工業を研修

日 時：令和7年3月21日（金）午後2時～4時
訪 問 先：明星金属工業株式会社（大阪府大東市野崎4-5-12）
内 容：挨拶、会社説明、工場見学、質疑応答など
参 加 者：19名（塾生 18名、関係者 1名）

金属プレス研修塾は11月に製鉄所（神戸製鋼所）、2月にコイルセンター（近江産業）の研修を行ないましたが、続けて今回は明星金属工業株式会社を訪れてプレス金型についての研修を行ないました。

明星金属工業株式会社は1950年（昭和25年）9月に設立、資本金1億3千万円、従業員145名、主に自動車用ボディ、ルーフ、ドアのプレス金型の設計・製作をしています。工場内には大型の金型や大型のプレス機があり巨大さに驚かされました。

今回の研修では主に金型の設計について詳しくご説明頂きました。自動車メーカーからの3Dデータ者を社内にて展開し、工程検討、設計検討、生産計画、方案検討など十分な準備段階を経て加工データの作成に入ります。3D設計システムなどを駆使して金型を設計して行きますが、3D-CAE解析シュミレーションソフトの運用のおかげで実際に金型を製造・組み立てをする前に材料や鋳物のたわみなどを計算して判断が出来るようになったそうです。シュミレーションソフト導入前に比べて納期もコストも削減出来ているそうです。しかし実際に金型を製造してもそれで完璧ではなく、圧力をかけた時に起こるたわみ・歪み、摩耗等がソフトでは分からないため微調整の研磨などは担当者が手作業で行う、いわゆる職人技の部分もあるとのことでした。金型を修正しては大型プレス機で加工してまた修正するという作業を何度も繰り返しながら金型を完成させるそうです。

今回多くの塾生が興味を引かれたことが社員食堂です。地元の食材を使用し、栄養面に配慮した100種類もの日替わりメニューが驚きの低価格で提供されています。また社員の健康管理にも力を入れ、血管年齢、肌年齢を調べるなど従業員が健康で長く働けるように努力されていました。

人材育成では外部講師を招いての研修や60歳以上の再雇用者が若い社員を指導するなど技能継承に取り組まれて従業員の意識、意欲もかなり高いです。

地域貢献にも力を入れ近隣の保育園や小学校の卒業制作で描いた大きな絵を飾られて毎年工場見学を実施するなど工場に親しみを持ってもらう工夫をしておられました。また「じゃらん」と提携してモノづくり体験ツアーを行うなど地域交流にも力を入れていることが印象に残りました。上田社長はじめ社員の皆様どうも有難うございました。



明星金属工業から会社説明



金型の設計についてのご説明



集合写真